

病 院 新 聞

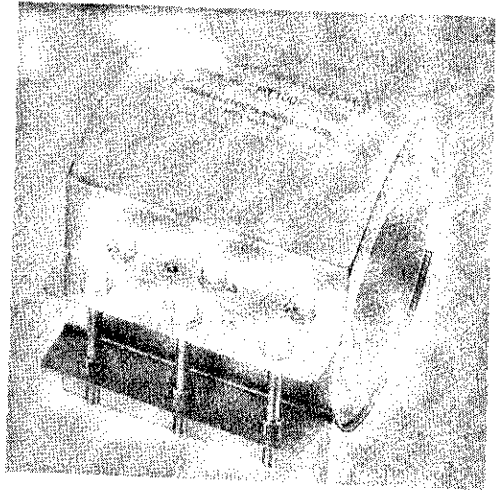
英国最大規模の病院に

NMRパイプテクター導入

日本システム企画

日本システム企画(株) (東 五〇〇床) のアッデンブルックス病院 (ADDENBROOKS HOSPITAL CAMBRIDGE) に設置することになった。同社が製造・販売する『NMRパイプテクター』は、配管の外部に設置して

配管の赤水・赤錆を防ぎ、赤錆を流出させずにマグネタイト(黒錆)に還元し、その体積収縮で配管内の赤錆閉塞を解消する配管更生赤錆防止装置である。NMR(核磁気共鳴)現象により、水分中の水素の



核を回転させ、配管中に放水を作り赤錆を黒錆化させて配管の腐食を防止する。

配管工事時の断水が不要で、費用は従来の配管更新

国際評議会が選ぶ

“国際最優良企業”受賞

・更生工事に比べ十分の一から五分の一以下と経済的であり、行政施設をはじめ、病院、学校、ビル、マンション等一千棟以上の建物に導入されている。

また、同社は昨年末にフランスのパリで開催された世界最大規模の建築総合展“BATIMAT”に、今回、アッデンブルックス病院に納入される『NMRパイプテクター』を出品、技術力が革新的であると注目され、イギリスに本部を置く国際評議会が選ぶ“国際最優良企業2002-2003”を受賞した。

い経済不況の中、生き残りをかけ強い意思と決断を持ち、積極的かつ国際的に経済活動を行っている企業を対象に、独自の調査により授与している。この賞の受賞により、国際企業と位置づけられたことで、同社・熊野活行社長は「より積極的に製品の効力を認知してもらおうよう努力するともに、日本だけにとどまらず世界的な社会貢献を目指したい」と、述べている。

今回の受賞は、『NMRパイプテクター』の性能と製品を通して国際的な社会貢献や国際経済への寄与に注目されるとともに、浮揚しない日本経済にありなが

